

# 当院では無痛分娩を取り入れています

無痛分娩とは、麻酔薬を使って陣痛の痛みをやわらげて出産する方法です。

当院では「硬膜外麻酔（※後述の日本産科麻酔学会「図3硬膜外鎮痛」参照）」を用いた無痛分娩を取り入れています（麻酔は当院の麻酔科専門医によって行います）。

ただし、無痛といっても完全に痛みを取り除くものではなく、いきむ余力を残すことで自然な分娩へ導く手助けとなるものです。

もちろんメリットのみではなくリスクもありますが、なるべく皆さまの不安を取り除くことができるよう対応させていただきます。

前회のご出産が難産だった方や陣痛に対して不安をお持ちの方は、お気軽にご相談ください。



## 対象

- 妊娠 10 か月以降の方（子宮口が熟化している）
- 計画分娩（※）が可能な方

（※）計画分娩：陣痛促進剤を使って陣痛を起こし分娩を誘発すること

ただし、ご希望があっても安全性や分娩の進行状況により行えない場合があります

## 費用

（硬膜外麻酔）約 1 2 万円

分娩が翌日に持ち越した場合は 約 1 5 万円

※実費分は別途算出させていただきます

## メリット

- 陣痛の痛みをやわらげることができます
- 眠る麻酔ではないため、生まれた赤ちゃんを見届けることができます
- 外陰部や膣の縫合時の痛みが軽減されます

## リスク

### 《分娩に関すること》

- 遷延分娩、吸引分娩、鉗子分娩の増加
- 陣痛促進薬の使用
- 食事制限（麻酔を始めると基本食事はとれません。お水やお茶、点滴での水分補給となります）

### 《硬膜外麻酔によるもの》

歩行制限、排尿管理、発熱

### 《まれに起こる重い症状》

頭痛、血圧低下、呼吸抑制、感覚障害、運動障害、硬膜外血腫、局所麻酔中毒、高位脊髄くも膜下麻酔



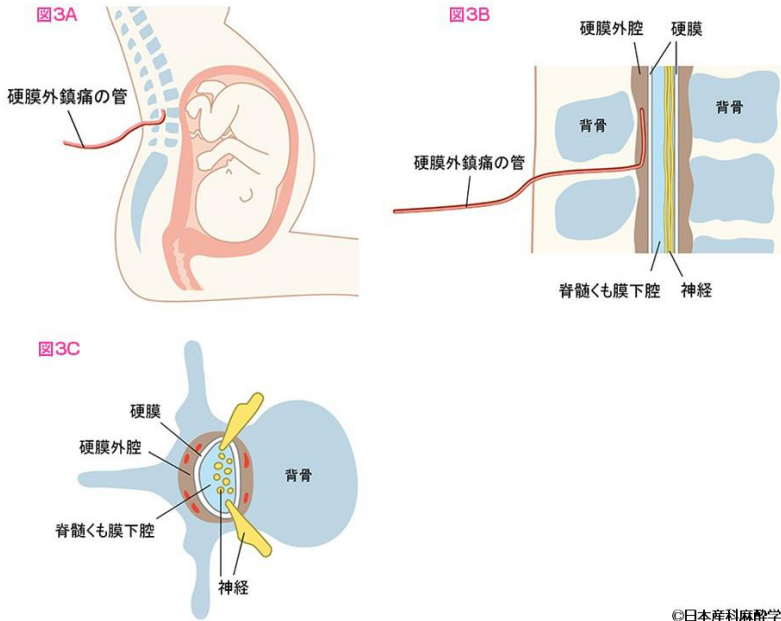
日本赤十字社

大森赤十字病院 産婦人科

# 硬膜外鎮痛法（硬膜外麻酔）とは？

## 図3. 硬膜外鎮痛

図3Aに、お母さんの背中に入った硬膜外鎮痛の管を示します。管の付近を拡大したものが図3Bです。図3Cは背骨の断面像です。



左図のように背中あたりから細い管を刺し、「硬膜外腔」という部分に麻酔薬を注入する方法です。

陣痛が全くなくなると、分娩は進行しないので、ある程度痛みがやわらいでいる状態が目標です。

麻酔のかかり方には個人差があり、想定より痛みが弱くならない場合もあります。

## 無痛分娩の流れ

妊娠 37 週以降の妊婦健診にて



子宮口がある程度開いていると判断されてから入院日を決定します。

誘発分娩前日に入院



もし子宮口が十分開いていない場合は、子宮口の開大を行います。

誘発分娩日



朝～ 子宮収縮薬（陣痛促進剤）で陣痛を誘発します。  
麻酔科医によって、背中に硬膜外麻酔の管を挿入します。

陣痛の痛みを伴うようになったら



背中に挿入した管から麻酔薬を注入し、痛みの緩和を図ります。

分娩終了

硬膜外麻酔用の管を抜去します。

※1 日で分娩に至らない場合は、翌日も子宮収縮薬が必要になることがあります。  
また、夜間や休日は安全性の理由から無痛分娩は行っておりません。



日本赤十字社

大森赤十字病院 産婦人科

# 無痛分娩施設情報 大森赤十字病院

## 分娩取扱実績

対象期間	2020/1/1~2020/12/31
全分娩取扱数	538 件
帝王切開分娩件数	128 件
無痛分娩診療実績	0 件

## 無痛分娩に関する対応方針とマニュアル等の整備状況

無痛分娩の対象	計画分娩が原則 無痛分娩の枠数に制限があります
鎮痛の方法	硬膜外麻酔
無痛分娩の標準的な説明文書	あり
無痛分娩の同意書	あり
無痛分娩のマニュアル	あり
無痛分娩看護マニュアル	あり

## 無痛分娩に関する設備及び医療機器の設備状況

麻酔器の有無	あり
除細動（または AED）の有無	あり
母体用生体モニターの有無	あり
蘇生用設備・機器の有無	あり
緊急対応薬剤の有無	あり

急変時の対応 対応可

## 母体救急蘇生の対応方法

対応する医師	麻酔科医・救急医・他診療科との連携体制
院内緊急対応体制（コール等）	あり
対応方法	産科医・麻酔科医・救急医・常勤スタッフで母体蘇生を担当する
産婦人科常勤医人数	6 名
産婦人科常勤医のうち母体救急蘇生法講習会受講者数	JCIMELS：2 名
産科勤務助産師・看護師総数	42 名
上記助産師・看護師のうち母体救急蘇生法講習会受講者数	JCIMELS：8 名

## 新生児救急蘇生の具体的対応

対応する医師	小児科医・産科医・麻酔科医等との連携体制
産婦人科常勤医のうち新生児救急蘇生法講習会受講者数	NCPR：4 名
産科勤務助産師・看護師のうち新生児救急蘇生法講習会受講者数	NCPR：31 名

危機対応シミュレーションの実施歴 なし

**無痛分娩麻酔管理者について**

氏名	市川 敬太
所有資格	日本麻酔科学会認定麻酔科専門医／麻酔科標榜医
講習会受講歴	JALA－カテゴリーA 受講終了

**麻酔担当医について**

氏名	市川 敬太
所有資格	日本麻酔科学会認定麻酔科専門医／麻酔科標榜医
講習会受講歴	JALA－カテゴリーA 受講終了

**日本産科婦人科医会偶発辞令報告・妊産婦死亡報告事業への参画状況**

日本産科婦人科医会偶発辞令報告への参画	あり
妊産婦死亡報告事業への参画	あり